



社会教育主事講習を受講された動機は？

令和4年度に飯南町職員に新規採用され、教育委員会への配属となりました。そこに小学校の先生をされていた派遣社会教育主事の方がおられ、社会教育主事講習の受講を勧めていただきました。私自身、教育学部出身ではないのですが、在学した大学で社会教育主事講習を実施していて「社会教育士」のことも知っていました。最初の担当業務に町立図書館の管理・運営があったので、業務に生かせる資格を取りたいと思ったのが受講の動機です。

受講をとおして、どんな学びや気づきがありましたか？

社会教育に関する法律のことなどちょっと難しかったですが、社会教育演習など受講者同士の関わりの中でとても学びが多い講習となりました。

中でも特に印象に残っているのが、県外の社会教育士の方の実践事例です。行政職員として教育委員会に勤務され、発表時は健康福祉課に異動されていたのですが、その中で地域のつながりづくりを進めておられました。社会教育士である行政職員の将来の働き方のイメージを持つことができました。

受講後、社会教育士としてお仕事で意識していることはありますか？

令和6年度からコミュニティ・スクールの立ち上げにも関わり、町内6校のうち2校を担当しています。学校運営協議会に参加し、教育委員会としての方針等をお伝えするだけでなく、議論のファシリテートもしています。まだイメージがつかないこともあります。迷いながらも頑張っています。

また、学校の先生や地域住民の方、民間企業の方と話す機会があります。それぞれの方々の思いに寄り添いながら、そのご縁やつながりを大切にしたいと強く思うようになりました。

みなさんに一言

派遣社会教育主事の方が、地域住民の方の話や想いの引き出し方がとても上手で、その方の仕事の仕方を参考にしていますし、私自身もとても助けられました。

今後の人事異動でどの課に配属となっても社会教育士として地域のつながりづくりを大切にしていきたいし、力をつけていきたいです。後輩職員に社会教育主事講習の受講を勧めています。若い人にも社会教育に携わってほしいですね。



しまね
社会教育師
ご縁の国しまねの社会教育専き人

みやがわ
宮川

しょうこ
笙子 さん

飯南町教育委員会 学校教育担当

令和4年度
社会教育主事講習B(島根東部会場)修了